

(件名) 令和8年度私立学校運営費補助金等の拡充強化について

(陳情の趣旨)

私たち、私立中学高等学校は、多様化する県民のニーズに応じた特色ある質の高い教育の推進が求められている中で、「建学の精神」に基づく個性豊かな教育を実践し、本県の公教育の発展に寄与してまいりました。

教育環境の変化が激しい現在、私立中学高等学校は、本県の将来を担う子供たちの資質・能力を育成する教育環境を整備するため、質の高い教員の確保やＩＣＴ環境の整備、学校施設の耐震化、近年の記録的猛暑による熱中症対策などの施設の高機能化に努め、より安全で安心な教育環境の実現ため、様々な対策を行っています。

しかしながら、国公立学校はその全額が公費で賄われるのに対し、私立学校は公費負担が一部に限られ、昨今の物価高騰等により、厳しい学校経営を強いられています。

私立学校は、国・県からの私学助成と保護者からの学納金によって支えられており、私学助成による支援の充実は、教育の質の維持・向上、そして、保護者負担の軽減にも繋がっております。

自由民主党・公明党・日本維新の会の三党で合意された「いわゆる高校無償化」については、子供たちが進路選択に際して迷子にならないよう制度の早期の決定と実施に際してその財源において、教育関係予算が削減されることがあってはなりません。また、私立専門高校を含めた支援の拡充も必要であります。

つきましては、私立中学高等学校が建学の精神に基づく自主性・独自性を活かした特色ある質の高い教育の提供と保護者の負担軽減が図られるよう、令和8年度私立学校運営費補助金等に係る下記事項について、格別のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

記

- 私立中学高等学校の質の高い教育の維持・向上のため、経常費助成費等補助の大幅な拡充
- 私立中学高等学校の教育環境の整備・充実のため、ＩＣＴ環境の整備、施設の耐震化・高機能化に係る補助の大幅な拡充
- 子供たちの自由な学校選択の保障と私立中学高等学校の保護者の教育費負担軽減のため、「いわゆる高校無償化」の実現